



福井県 永平寺町

議会だより

第51号

平成30年9月7日発行



新体制

決める。決めた。汗かく。
責任 責任 議会

スタート!!

- 2 新議会紹介 議長・副議長あいさつ
新議員14名の抱負
- 9 そこが聞きたい! 議員14人が一般質問(6月)
- 20 議会の新構成

永平寺町議会 facebook

押しね!

永平寺町議会

検索

8月 新スタート メンバー

★抱負
永平寺町に住んで良かったと胸を張って言える町づくりは地域振興が大仕事！町民目線で発信し、町民の皆さんと実現したい。

★趣味
町内自主防災組織自主防災連絡協議会体制の充実強化と尚一層の安全安心な町づくりに全力を尽くします。

★趣味
家庭菜園（果樹） 囲碁 観賞魚（錦鯉） 水槽飼育

中村 勘太郎

★抱負
議員としての義務、権限を新たに認識し、その責任を果たすため働きかけます。少子化、高齢化の今、これまでの政策では限界で、発想の転換も必要です。議長職経験者の一人として、物申す議員、ご意見番の一員として頑張りたい。

★趣味
野菜作り

齋藤 則男

★抱負
自分の目と耳を信じ、町民の皆様のご意見を伺いながら、町民を第一に考えて行動していきます。お気軽にお声がけください。

★趣味
野菜作り・旅行（特に豪華客船での船旅）

長岡 千恵子

★抱負
「えがお」と「あいさつ」がふれるまちを実現します。与えられたこの機会をソフト面の改革に注力します。永平寺町民皆様のお力を借りヒトとヒトの繋がりを大事にできる明るく元気なまちづくりに取り組めます。

★趣味
スポーツ観戦、ゴルフ

酒井 秀和

★抱負
選挙戦を通して住民の方から頂いた期待に応えるのみです。厳しいことを遠慮せずに発言し、煙たい存在になれとよく言われました。既に用意した一般質問は50くらいあります。喋りまくるつもりです。自分でも楽しみます。

★趣味
聴くこと、喋ること、書くこと

松川 正樹

★抱負
安心して暮らせる町をめざして、声なき声をあきらめず、コソコソと積み上げとどけていくこと。直接お話しすることで伝えつつあります。

★趣味
山歩きとぶらり旅、写真も釣りも

金元 直栄

★抱負
日本全国で進む人口減少の波は、本町においてもますます大きく押し寄せています。行政と協働し、地域産業・経済の活性化、町民福祉の充実を通じて、人が集まるふるさと永平寺町づくりに取り組みたい。

★趣味
サイクリング・カラオケ・風景写真・ガーデニング

奥野 正司

★抱負
行政まかせではなく、住む人が互いに力を合わせる地域みずからまちづくりに取り組めます。地域の資源を活かした新しい事業を推進し、活力あるまちをめざします。

★趣味
鮎釣り

川崎 直文

★抱負
町民の皆さんが幸せを感じ、安心して暮らせる町づくりを。少子高齢化に伴う人口減少時代を迎え、代が住みやすい町を目指して「住みたいまち」「住みつけたいまち」として町の魅力を高め、人口減少を抑制する。

★趣味
温泉旅行、ドライブ

朝井 征一郎

★抱負
「情熱とロマン」という言葉が大好きで、いくつになっても持ち続けるつもりです。「議会は住民のもの」を基本に皆さんの生活、福祉、子育て、教育を第一に「この町に住んでいてよかった!!」と思えるように頑張っていきます。

★趣味
写真、旅行、家庭菜園など

上田 誠

★抱負
「投票率61%」は、町民からの大きなメッセージ。「政策立案」「行政監視」「論点開示」という議会の役割と責任を果たすため、議会自ら改革し、信頼される議会を目指します。

★趣味
スポーツ観戦

滝波 登喜男

★抱負
各議員、私を含めて行政や住民に対して、素晴らしまちづくりの提言や約束をしております。これら安全で安心して住みよい永平寺町にするためには、町民の声をあげ、後世に引き継ぎたい。

★趣味
健康づくりのための適度な運動と、国内外を含めた観光旅行

伊藤 博夫

★抱負
永平寺町で古民家カフェを営んで7年、皆様からいただいた沢山の声、女性の声、若者の声をこれから4年間精一杯議会に届け、住みよい永平寺町づくりに役立てるよう尽力します。

★趣味
日本史・郷土史に関する読書、寺社仏閣・博物館巡り

酒井 和美

★抱負
この度、町民の皆様からのご支援を賜り、2期目の負託をいただき身の引き締まる思いをしております。町民の皆様の声聞き、現場を見る現場主義を徹底した議員活動をし、永平寺町の更なる発展に努めて参ります。

★趣味
野球・ソフトボール・ロードサイクリング

江守 勲

議長・副議長就任ごあいさつ

決める責任・決めた責任・汗かく議会



議長 江守 勲

初秋の候、町民の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より町議会活動に深いご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。この度、8月1日の臨時会におきまして、議員各位のご推挙を賜り、議長に就かせていただきました。誠に光栄であり、職責の重さを強く感じております。私は議長として、今一度、議会の基本理念である議会基本条例に立ち返り議会の役割・議員の役割とは何かを検証し、町民の皆様様に説明責任を果たせる議会を目指すため「決める責任・決めた責任・汗かく議会」の3つのテーマを柱に「決める責任」を進めます。

深まり納得できるまで審議し議決をする。決める責任を果たす議会にしたい。

決めた責任
決めた責任とは、議会で議決された議案については、賛成・反対はあるものの、議会として議決した以上は議会制民主主義のつとりその結果に従い、決めた責任を果たすため、なぜ賛成・反対なのか、なぜ可決・否決なのかを町民の皆様様に正しく説明し決めた責任を果たせる議会にしたい。

汗かく議会
今議会より議員定数が18名から14名になり、町民の皆様の声や民意吸収能力の強化に努めるため、積極的な対話活動に取り組み、現場の声を聞き、現場を確認する現場主義の徹底をし、汗かく議会にしたい。

最後に、議会と行政の事務効率を図るため、議会にタブレットの導入を強く進め、ペーパーレス化に取り組み、印刷時間を削減することで生まれる時間を住民サービスに還元できると考えています。

このように、積極的に議会改革を推進し進め、町益・町民益を第一に取り組みむ議会になるよう、絶えざる議会の自己変革に努めてまいります。

今後、皆様からのご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



副議長 奥野 正司

希望の町創生
この度、議会の新構成において、議員各位の信任により副議長に就任させて頂くことになりました。新議会では定数14人体制となりますが、定数4人減後も議会機能を発揮すべく、議員の持つ情報収集力・政策審議立案能力が発揮される環境、行政との関係、議会事務局機能の確保等に取り組むたいと考えております。

2元代表制の元、住民から選ばれた一方の機関として「永平寺町議会基本条例」に掲げる「開かれた議会」「行動する議会」議員間討議を踏まえ「提案する議会」であるべく努力します。

本町における人口減少、高齢化は一層進んでいます。未来に希望がある町の創生のために、議長を補佐し、町民の負託にこたえて参りたいと考えております。

議案への賛否討論

賛成討論 滝波登喜男
この国ケープルの移譲については、当議会でも決定したこと、一番迷惑をかけてはならないのは、加入者であり町民である。その点から今回の専決処分は妥当

賛成討論 奥野 正司
この国組合運営に係る町費が増加を続ける中、老朽機器更新で数億円、今後の放送規格更新対応に加え、10億円をはるかに超える設備投資をFCITVとの協定書で町負担見積2億6千万円に振替たもの。これがその後精査で5千万円減となると理解。この国3月議会での協定書の方向性や4月以降は各市町議会で報告と説明有。承認に賛成。

反対討論 金元 直栄
この国事務組合の剰余金の処分に対する、今回の専決処分は、3億円以上となっていて異例で安易過ぎる。こんなやり方は不正の温床になりかねない。よってこの専決処分には反対する。

反対討論 金元 直栄
町立診療所など評価できる予算

賛成討論 川崎直文
説明にもあった医療給付の健全な運営のため、課税限度額の引き上げは妥当であり引き上げ額も適正である。また、同時に軽減の基準額の見直しの実施は適切である。課税限度額、基準額の引き上げの条例の一部改正に賛成する。

反対討論 金元 直栄
国保税の医療費分の最高限度額を、一気に4万円引き上げるといふが、介護保険や後期高齢者医療への抛出も含めると、最高限度額、今では93万円にもなり、負担が重すぎる。町独自の支援も考えるべきで、この引き上げは認められない。

賛成討論 江守 勲
地域未来投資促進法に伴う「永の里」計画は、あくまでも国の制度にのった民間企業の進出であり、理事者も企業も議会に十分説明されている。今後も議会に説明すると答弁もあった。

賛成討論 江守 勲
また、幼児園の再編計画は統廃合ありきではなく、全ての意見を一度テーブルの上のせて議論するとの明確な答弁をしているので、反対する理由はないと考え賛成する。

賛成討論 江守 勲
①「永（とこしえ）の里」計画への財政支援は、昨年1100万円、今年1000万円の支援となるが、議会には最終的に県で認められたという計画すら示されていない。支援予算を計上するのならば、最低限計画は示すべき。②は幼児園等施設の再編。つまり統廃合を検討する委員会設置の予算計上だが、園児数によって、「統廃合」はなじまない。町が方向性を示さず議論するというのは、町の批判回避だ。以上の理由で反対とする。

賛成討論 江守 勲
今回の改正は、町の個人情報保護条例の目的である適切な取り扱いを確保するために必要な事項を定め、個人の権利・利益の保護を図り、個人の人格の尊重に寄与することから、この改正案に賛成する。

賛成討論 江守 勲
今改正は、公共のデータを企業が活用できるようにとつながること。また、個人の識別さえできなくすれば、良いというがそもそも公共のデータを企業の儲けに利用させることには反対だ。公共の情報管理には多くの民間企業も参加しているが、情報流出もモラル頼みだ。今の時代、どんな機会に個人の特定が出来ないとは言いが切れない。危うい方向への改正は認められない。

反対討論 金元 直栄
今改正は、公共のデータを企業が活用できるようにとつながること。また、個人の識別さえできなくすれば、良いというがそもそも公共のデータを企業の儲けに利用させることには反対だ。公共の情報管理には多くの民間企業も参加しているが、情報流出もモラル頼みだ。

平成30年 第2回定例会報告

議長 齋藤 則男

平成30年第2回永平寺町議会定例会で、6月14日（木）に審議し可決した議案は下記のとおりです。

第2回定例会議案

報告第1号 平成29年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	承認第10号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について	可決
報告第2号 平成29年度下水道事業会計繰越明許費繰越計算書の報告について	報告	承認第11号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について	可決
承認第1号 平成29年度一般会計補正予算の専決処分の承認について	可決	議案第38号 平成30年度一般会計補正予算について	可決
承認第2号 平成29年度国民健康保険事業特別会計補正予算の専決処分の承認について	可決	議案第39号 平成30年度介護保険特別会計補正予算について	可決
承認第4号 平成29年度農業集落排水事業特別会計補正予算の専決処分の承認について	可決	議案第40号 平成30年度下水道事業特別会計補正予算について	可決
承認第5号 平成30年度一般会計補正予算の専決処分の承認について	可決	議案第41号 平成30年度農業集落排水事業特別会計補正予算について	可決
承認第6号 税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	可決	議案第42号 個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	可決
承認第7号 国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認について	可決	議案第43号 企業立地促進条例の一部を改正する条例の制定について	可決
承認第8号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について	可決	議案第44～57号	
承認第9号 損害賠償の額を定めることの専決処分の承認について	可決	農業委員会の委員の任命同意について	同意

■議案への賛否一覧 議長順に掲載（賛 賛成 反 反対 一 欠席 □ 退席）※議長（齋藤則男）は採決に加わりません

	上坂	滝波	長谷川	朝井	江守	小畑	上田	金元	楽間	川崎	伊藤	奥野	中村	川治	長岡	多田
承認第5号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
承認第7号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議案第38号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
議案第42号	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

※反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等17件については全員賛成です。

平成30年 第3回臨時会報告

議長 江守 勲

平成30年第3回永平寺町議会臨時会で、8月1日（水）から審議し可決した議案は下記のとおりです。なお、新議長に江守勲 議員、副議長に奥野正司 議員が選ばれ、委員会構成も一新しました。また、永平寺町監査委員議員選出には、朝井征一郎 議員が選任同意されました。

平成30年度一般会計8月補正予算
**町立診療所建設のための
おたっしや夢サロン解体工事等 690万円**

第3回臨時会議案

承認第12号 平成30年度一般会計補正予算の専決処分の承認について	承認	議案第63号 監査委員の選任同意について	同意
議案第58号 平成30年度一般会計補正予算について	可決	発議第1号 議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第59号 税条例の一部を改正する条例の制定について	可決	発議第2号 議会広報特別委員会の設置について	可決
議案第60号 観光案内所条例の制定について	可決	発議第3号 行財政改革特別委員会の設置について	可決
議案第61号 松岡小学校北校舎棟・渡り廊下棟大規模改修工事の請負契約締結について	可決	発議第4号 議会改革特別委員会の設置について	可決
議案第62号 平成30年度消防ポンプ自動車（CD-I型）の取得について	可決		

■議案への賛否一覧 議長順に掲載（賛 賛成 反 反対 一 欠席 □ 退席）※議長（江守勲）は採決に加わりません

	松川	上田	中村	金元	滝波	齋藤	奥野	伊藤	長岡	川崎	酒井和	酒井秀	朝井
議案第61号	賛	賛	賛	□	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

※反対または退席があった議案だけ載せています。したがって、その他議案等10件については全員賛成です。

平成30年度6月補正予算報告

平成30年度
一般会計6月
補正予算

4,954.5万円

特別会計
6月補正
予算

1,691万円

【主な事業】

松岡公民館改修工事

1億70万円

幼稚園・幼稚園リフレッシュ事業

5,571万円

各小学校施設整備工事

5,467万円

雪害復旧工事・町道維持補修工事

5,406万円

町道整備事業(吉野3号線他)

2,155万円

消防団消防ポンプ自動車購入

1,798万円

町単林道工事

1,700万円

除雪事業(消雪設備補修・除排雪機械整備)

1,237万円

主な質疑応答

◆総合政策課

問 自動走行をはじめとしたIoT技術の開発とあるが、当町で展開できる事業、産業は。

答 農業、介護、防犯、除雪、教育といったあらゆる分野で応用し、地元企業とのマッチングを進める。

問 「永の里」の経済効果は。雇用はどれくらいか。

答 町独自の経済波及効果分析ツールで2次波及効果を含め試算すると約6億円。雇用は、開発事業者の事業計画で正規社員として8名。計画の工房、試験研究施設以外さらに業務拡大の計画も含めると増える。

◆住民生活課

問 地方公共団体カーボンマネジメント事業は、どのような実行計画か。削減目標値は。

答 公共施設のCO2削減計画を策定、実行する。削減目標値は、2013年を基準とし2030年に40%削減。年換算で2・35%の削減。

◆福祉保健課

問 永平寺温泉「禅の里」の源泉ポンプが更新される。当初計画との差異、改善策は。

答 源泉ポンプの入れ替、オーバーホールは、当初計画のとおり2年毎に実施。1600m地点の井戸に対して500mにポンプ設置等は、源泉温度、温泉成分の影響等の検討結果、現在の仕様となっている。現在の選定したポンプで更新する。

◆上下水道課

問 中央浄化センターの更新の基本方針は。その後の実施計画や工事計画などの予定は。

答 この委託料で中央浄化センターの長寿命化の検討の基礎資料として、処理場本体と機械装置の機能診断を実施する。その後については、十分協議した上で判断する。

◆学校教育課

問 道徳教育総合推進事業の内容は。吉野小学校の取り組みはどのようなものか。

答 児童生徒の道徳性を地域社会全体で高めることで、吉野小では、各学年「生命の尊さ」がテーマで地域からゲストの講師も招く。

◆子育て支援課

問 幼児園の民営化の検討を行うことを確認したいが。

答 民営化もテーブルに乗せるが、

最大8000人程度を想定。

◆総務課

問 観音町駅のパーク&ライド駐車場の増設は、その必要性と土地所有を示せ。

答 現在の駐車場は、20台駐車できるところ、25〜26台駐車している。そのため、えち鉄所有の土地が駅西側にあり、そこを整備する。

問 松岡木ノ下地区の町所有の使用目的は何か。

答 市街地整備事業当時、私有地との土地交換問題が裁判となり、そのまま町所有として残した。その後、県立大等の事業の代替地としておいたが、現在は地区内の幼児園用地と一緒な土地利用を考えている。

問 1台10万円のトランシーバーは必要か。

答 現在ある移動式無線器では34年のデジタル化に対応できない。災害時の通信手段として必要である。携帯電話と同じ回線を使用することで、全地域で通話できる。計12台整備する。

◆一部民営化

問 策定のスケジュールは。

答 9月より5回以上の検討会議を開き、年度末に答申する。諮問内容は6月末を目指す。メンバーに専門家は必要。

問 幼児園再編の背景やねらいを数値で示せ。

答 少子化は5年間で16%減、今の就園率は74%〜100%。在籍率は園により異なる。年齢別の数も園によって大きく異なる。施設面では7園が老朽化している。

問 住民代表25名の選出方法は。

答 各園の保護者の代表、地域振興会、児童福祉関連団体、学識経験者などから選出。

◆農林課

問 大雪被災農業用施設の地区別棟数と補助金額を問う。

答 園芸ハウスの撤去、再建、合わせて1棟。補助金額ですが、合計で450万8000円。このうち国、県、町の補助が282万8000円である。

問 町単林道事業において、25件の地区要望があるが、全ての要望に対応したのか。町施策の投資効果は。

答 必要な工事は全て年度内に行う予定。また、維持管理が主であるためその投資効果を見るといふことはできない。

◆商工観光課

問 キャッシュレス決済推進補助金ほどの小売業者が対象か。

答 対象は常時雇用従業員50人以下の飲食料品小売業、宿泊業、飲食業、タクシー業を営む事業所(チェーン店舗除く)。

問 門前観光案内システムAの利用料は。またこの経費は継続発生するか。

答 観光案内AIシステム利用料、171万1000円。(システムの利用料、機器のメンテナンス料、データの更新・分析料を含む)次年度以降は25万7000円を継続して計上する。

◆建設課

問 消雪施設補修工事の対象施設は。

答 志比堺旧道消雪用ポンプ設備。設置より30年経過のため腐食が見られた。ポンプ制御盤を更新する内容。

問 道路除排雪機械購入につき、この機械は除雪時のみの使用か。メンテナンスは。使用年数の条件は。

答 機械購入から10年間使用が補助要件となっている。メンテナンス費用は事業者負担。冬期間以外の使用・除雪以外の使用を禁ずるものではない。

問 松岡公園整備事業の予算は今年終了か。今後のPR計画は。

答 23年度から開始し今年度で完了。全面供用開始にあたり、インター

ネットで町内外へ発信。学校・幼児園の活動でも活用を案内する。

◆生涯学習課

問 二酸化炭素削減に係る補助事業として進めるのか。

答 エネルギー使用合理化等事業者支援事業という補助事業の採択に向けて準備を進めている。

問 松岡公民館改修工事パッケージエアコンに変えることでコストや二酸化炭素の削減となる根拠は。

答 エアコンの稼働時間を調整することでコストダウンが図られる。二酸化炭素の削減については、現在年間排出量約56トンが空調工事完了後には約10トンに削減と試算。

問 松岡公民館の内装が老朽化して汚い。内部のリニューアルも実施するか。

答 雨漏りがあるため屋上の防水工事、天井、内壁の補修。1階のパーテーションをリニューアル。3階のパーテーションは含まれていないが、利用に不便があるということに対応したい。

問 ニンキー体育館のランニングコスト、メンテナンスは。

答 光熱費46万円防犯カメラリース料30万円シルバー人材の人件費を含め80万円強となる。利用予想者数は、スポーツ少年団7団体、スポーツ協会の団体4団体、高齢者団体、その他屋内体育館で利用できる各種スポーツ大会の利用など

6月定例会 一般質問

問&答

そこが聞きたい!

14名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。一般質問は議事録に基づき質問議員本人がまとめています。

一般質問：目次

- 上坂 久則 … ⑨ 奥野 正司 … ⑭
- 長岡千恵子 … ⑩ 金元 直栄 … ⑭
- 川治 孝行 … ⑩ 川崎 直文 … ⑮
- 小畑 博 … ⑪ 樂間 薫 … ⑯
- 朝井征一郎 … ⑫ 伊藤 博夫 … ⑯
- 中村勘太郎 … ⑫ 上田 誠 … ⑰
- 江守 勲 … ⑬ 滝波登喜男 … ⑱

問 当初予算の重要政策とは



上坂 久則 議員

答 将来につながる施策を実行

町長 目的に合致した効果が有る執行なのか、10月の政策ヒアリング、1月からの予算査定においても厳格なチェックを実行する。**財政課長** 適正なる執行、公平性の確保を念頭に、適正な予算編成を実行する。決算の実態として27年度95・8

問 本年度の予算執行で重要な施策とは。**町長** 地域包括ケアに必要な診療所の新設。子育て環境の充実の為に調査の実行。永平寺町の産業につながる産業の育成。自動運転、IoT推進ラボなどを実施する。**問** 予算執行上での注意点は。**町長** 目的に合致した効果が有る執行なのか、10月の政策ヒアリング、1月からの予算査定においても厳格なチェックを実行する。

問 職員的能力向上の具体策とは。**総務課長** 自治研修所の活用、自治大学校・全国国際文化研究所等に7名派遣している。

問 所信表明の中で「幼児園・幼稚園施設再編」とあるが、審議会のメンバーは決定し

ているのか。**子育て支援課長** 未定です。方向性の想定が見えており、地域代表、保護者代表、児童福祉関係者、学識経験者等を予定している。

【その他の質問】**問** 地域福祉の向上 具体的政策 **答** 要援護者情報の整備と適切な情報管理体制

4月20日発行の議会だより第50号(前号)の中で、町民の方より上坂議員の一般質問「福祉マップ作成」で、質問に対する回答が載っていないと指摘がありました。この上坂議員の質問では、最後本人が答弁を求めているので、実際町側の答弁はありませんでした。従って回答は載っていません。ご理解いただきますようお願いいたします。

常任委員会報告

陳情第2号継続審査

総務産業建設常任委員会 委員長 江守 勲

本委員会は、6月11日(月)に委員8名出席、委員1名欠席のもと開催した。今議会、総務産業建設常任委員会では、継続審査の陳情1件を慎重に審査し、行政との協議事項について協議した。

陳情第2号

フリーゲージトレイン導入が困難な中、特急「サンダーバード」「しらさぎ」の継続を求める意見書採択について

未だにフリーゲージトレインの導入について方向性が示されていない中での判断は出来ないとの意見が多く、採決の結果、賛成多数で継続審査とした。

行政との協議事項

①IoT推進ラボの進捗状況と今後の企画について
・総合政策課長より報告があり、質疑し内容確認した。

②地域未来投資促進法の重要促進地域の企業誘致の状況について
・総合政策課長より報告があり、北インター付近や志比北地区での企業進出の状況を確認した。



IoT推進ラボセミナー

幼児園・幼稚園施設再編検討事業について等を協議

教育民生常任委員会 委員長 川崎 直文

6月11日(月)開催の委員会で3つ項目を協議した。

一、幼児園・幼稚園施設再編検討事業について

幼児の教育・保育の充実を図るために施設再編(方向性)を25人程の検討委員会(5回以上開催)にて検討し、年度内に答申する。

・方向性の検討に保護者の意向も大切。(行政)保護者代表に検討委員会に参加していただき、意見を伺う。また、保育士の意見も反映させたい。

・仁愛女子短期大学との包括連携の事項に、質の高い幼児の教育・保育環境の整備と子育て支援に関することがある。このことと連動して取り組むべき。

二、町立診療所設立の取り組み状況について

在宅療養支援診療所として松岡兼定島地籍に平成31年4月に開設予定で、訪問診療患者120〜130人を想定。

・外来診療が増え在宅医療の充実に支障が生じることがないように配慮すべき。
・おたっしや夢サロンの筋トレ施設が移転する。移転先等を早い時期に周知する。



三、地域振興連絡協議会の設立・支援について

庁内では設立・支援を各課の事務分掌として連携の取り組みとした。協議会の設立・支援の具体的な取り組み、庁内各課連携の本格的な動きは福井国体・障スポ大会後となる。

・行政主導での立ち上げてなく、住民主体での設立、活動継続が必須である。

・地域における事業、活動を通じてのづくりが大切である。

問 小中学校の32年度への方向性は

答 スピード感を持ち慎重かつ丁寧に



小畑 傳 議員

問 本町の今後の町政運営にあたり、課題は。

町長 少子・高齢化に対応した生活や子育てしやすい環境づくり。町民サービスを維持するための産業の創出。IOT・観光・自動運転など、速いスピードで変化している。それに対応していくことが大事と考える。

問 社会情勢の変化に伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変わって来ており、第2次総合振興計画の「学校教育環境の充実」では、変化に対応した教育施設の整備を計画的に行うことが重要だとしている。

ここには、学校生活で大切な友達と切磋琢磨することが述べられていない。32年度に向けて現在の小・中

校の方向性を検討するとしているが、10年前と比較すると小学校で193名減少して980名。中学校は119名減少して529名と今後も増える要素がない。合併して12年。「郷土を愛する心」を育てるとしているが、特に中学校は旧町村に一校、卒業に伴い町外にでることとなり、生徒の郷土はいつまでも旧町村にあり本町は一つにつながらないと思う。児童生徒にとって何がいいのか。スピード感を持って慎重にあたるべきと思う。

学校教育課長 この問



題は主観とかが入りやすく、客観的に一人でも多くの意見を聞きながら、将来の永平寺町をどう持っていくかスピード感を持って丁寧に

【その他の質問】
問 越前加賀インバウンド推進のあり方は。

答 常に海外と永平寺町を結びつけるかを検討している。

る。少し凹凸をつければ、車は速度を落としたり走り、歩く人を重視した町歩きは道路にしているのか。

町長 住宅街の生活道路である。沿線で生活

する人の安全確保と快適な環境を確保することも必要。啓発をして次の段階で考えたい。

生涯学習課長 十二曲りは、町道になっているので地元理解が必要。町内外に周知できるようにソフト面の啓発に努めたい。

【その他の質問】
問 地域おこし協力隊の活用は。

答 任後の受け入れを見据えて進めたい

問 松岡藩の名残十二曲りの継承を

答 まずはソフト面の啓発から



長岡千恵子 議員

問 過去の松岡の産業は、鋳物、竹細工や織物などがある。ベンガラ格子のある古民家も数件残されている。こうしたものを後世に残す取り組みは。

生涯学習課長 民間団体が調査中。団体と協力して鋳物の歴史を記録保存し、えい坊館から町内外に発信する。竹細工や織維業も調査研究する。

町長 昔ながらの建屋を残す支援はないか調査中。

問 江戸時代のまちづくりである十二か所の曲がり角を含む道路が残されている。歴史的遺産をどう考えているのか。



松岡十二曲り

問 十二曲りの旧勝山街道は他の道とは区別すべき。本山の参道のような石畳の道が最良とは思いますが、降雪時の車の通行が難しい。アスファルトに石を埋め込む工法があるのか。

生涯学習課長 観音町から薬師に至る旧勝山街道は、松岡藩時代とほとんど変わらない形状を残している。城下町の街道が線状に残っている例は全国でも非常に珍しい。重要な歴史遺産と考えている。

問 30豪雪を顧みて

答 豪雪を教訓に各機関との連携を



川治 孝行 議員

問 えち鉄の運休、学校の臨時休校が登校当日に出され混乱した。前日にテレビ等で情報発信できなかったのか。

学校教育課長 今後災害本部と連携を取り、教育委員会を主体として臨時休校等は決定し、保護者へ連絡する。

総務課長 各公共交通機関と連携を密にしてタイムロス無く配信し対応する。

問 福井市では事前



ボランティア除雪

に屋根雪下しの業者一覧表、単価

問 災害対策基本法には防災活動の基準として、要支援者名簿の事前策定、物資輸送の枠組み等が共通事項であるが、永平寺町では策定されているのか。

福祉保健課長 平成27

等も示し、独居老人、老々世帯への屋根雪降ろしの対応をしていた。また、屋根雪下ろしの単価が高額であったと聞くが、永平寺町の対応は。

福祉保健課長 除雪会議で毎年建設業者へ協力依頼し、町の広報誌で広報している。上限があることから補助率24%から100%の補助率となる。

年3月に策定した永平寺町避難行動要支援者避難支援計画により対応している。名簿登録者は2,700名。民生委員、自主防災組織からの情報提供に基づ

き更新している。

問 災害救助法に基づき、県は災害救助基金の積み立てが義務付けられているが、市町も積立てが義務付けられているのか。基金から

支出出来る費用と備蓄物資は。

総務課長 市町は義務づけられていないが、災害救助、備蓄物資等に係る経費は財政調整基金で対応している。

問 人口減少の空き家対策について



朝井征一郎 議員

答 空き家対策特別措置法及び条例にて

問 人口減少のため、空き家は全国的に増加している。(福井県13・9%) 空き家といえども所有者はいる。憲法で住居の不可侵が定められている。持ち主の許可がなければ、踏み込むことは出来ない。放置すると放火や不法進入の犯罪につながる事件などがあつたため、永平寺町としてはどのように対応しているのか。

建設課長 空き家対策特別措置法および条例に基づき、特定空き家に対する助言、指導、勧告、命令を目的とした調査しか認められていない。犯罪を防止す

るという立場からの調査というのは、実際には困難であるという状況。
総務課長 空き家対策検討委員会で認められた建物については、空き家等解体および撤去事業補助金交付要項に基づき、解体撤去に要する費用に対して補助する。



◆ 独居の高齢者をどう考えるか

問 高齢者の独居世帯が増加傾向にある中、80歳後半になると、家事や買物、ゴミ出しもスムーズに出来なくな

福祉保健課長 高齢者単独世帯は、約650世帯、一人暮らし高齢者に対して、電話回線を利用した緊急通報装置を貸し出している。大変重要なことだが近

隣支援者が、声をかけて見守る体制の充実を目指す。

問 出水期の準備は万全か



中村勘太郎 議員

答 危険地区は県へ積極対応を要望

問 町内の主要一級河川で、氾濫対策に係る地区要望はどの様な地域か。

建設課長 吉野地区の荒川では、上流の水田への越水、永平寺川では市野々荒谷区間の家屋や水田への越水、南河内川では山王から栗住波における越水防止のための河川改修要望が出ている。

望する。
◆ 一般県道京善原目線の越坂入口の道路拡幅事業の進捗状況は
問 越坂入口の道路拡幅事業は、以前から地域住民の方には不便をかけていることで、昨年6月議会に質問したところ、早急に県に要望し住民の理解を得るよう要望するとの答弁だったが。
建設課長 越坂入口の道路拡幅につき、地権者・県・本町の3者で協議させて頂き理解を頂き現地測量を完了している。今年度に、道路設計し用地幅を決定し用地買収後に工事着手し工事期間は1年から2年の予定。
問 地権者および地域住民にしっかりと説明し進めてほしい。
町長 この町道の認定もいただき、工事期間の

問 新教育長の教育方針は

答 子ども達の命を守り 学力、生きる力を定着させること



江守 勲 議員

問 教育方針は、どのような事に力をいれ取り組むのか。

教育長 ①子ども達の命を守る。②子ども達の学校での居場所を確保する。③学力、生きる力を定着させる事だと考える。

問 教職員の働き方改革の取り組みは。
学校教育課長 現場の教職員の皆さん、調理員さん、用務員さん

等、現場の声を大切に、サポートしながら進める。
問 学校教育環境の向上への取り組みは。
学校教育課長 学校施設の改修については、長期保全再生計画に基づいて進めるが、傷みの酷い施設があれば優先順位を変えて対応する。また、幼稚園や学校施設の改修は、全ての園長や校長の皆さん

懸案については地元の方と相談し、県と積極的に一日でも早く進める。
◆ 本町から本国体に出場する選手への支援体制は

問 本町から県内大会会場へ出場される選手の各種会場への応援の支援は。
町長 懸垂幕をえい坊館に掲示するか、応援グッズなどを使用し

と情報共有化を図り進める。



登校する生徒

◆ 国体に向けた取り組みは万全か
問 国体に向けた予算の執行状況は。

国体推進課長 前倒しで発注し予算の7割程度を執行済み。国体開催時の経費を除けば9割程度の執行状況となっている。
問 会場の整備状況

は。
国体推進課長 必要な会場整備は、ふれあいセンターの床研磨工事だけとなっており、関係施設等の整備に遅れはなく、準備万端。
問 国体終了後も花いっぱい運動による町づくりを続けては。
町長 静岡県の花いっぱい運動も60年前の国体を機に、今でも花いっぱい運動を続けていて、その地域は犯罪率が低い等のデータもある。永平寺町でも国体を契機として始まる事業が1つでも多くできるように取り組む。



えち鉄町内駅の利用減少をどう捉える

通勤通学等15,000人減 観光等20,000人減が要因

問 H29年度えち鉄乗客数は、新幹線効果が冷め県内入込客数が減る中で360万人、前年比+4.4千人、+1.2%と過去最高更新。一方、町内11駅の乗降客計は△35千人、△4.6%。町内駅の利用客数はH23年度に788千511人とピークをつけた後、3年低迷し、H27、28年度と再び増加基調を示していたが、29年度は、観音町（H28年ピーク比△19千人）、永平寺口（△45千人）、光明寺（△3千人）、



今始めよう
ノーマライゼーションの町永平寺！

問 H29年度えち鉄乗客数は、新幹線効果が冷め県内入込客数が減る中で360万人、前年比+4.4千人、+1.2%と過去最高更新。一方、町内11駅の乗降客計は△35千人、△4.6%。町内駅の利用客数はH23年度に788千511人とピークをつけた後、3年低迷し、H27、28年度と再び増加基調を示していたが、29年度は、観音町（H28年ピーク比△19千人）、永平寺口（△45千人）、光明寺（△3千人）、



奥野 正司 議員

再生可能エネルギーの推進は

カーボン・マネジメント 強化事業等で

問 再生可能エネルギーのこれまでの取り組みは。
住民生活課長 太陽光発電は平成15～27年の補助事業、小学校7校の屋上設置、事業者等の自主設置で計3千2百33kW。小水力発電は町が実施する事業としては困難。アブラギリは、実用化には至っていない。バイオマスボイラーは2機を設置。



川崎 直文 議員

問 再生可能エネルギーの今後の取り組みは。
町長 御陵土地改良区も調査の結果、費用対効果で断念。

対応をあらゆる必要あり。
総務課長 通勤通学日常型△15千人、観光イベント等非日常型△20千人が要因。
問 転落事故直結の志

比堺駅階段、車イス利用者利用を拒む松岡駅、駐車場が常時不足の観音町駅の利用者目線対応を。
総務課長 えち鉄に要望する。

【その他の質問】
問 上水道管末地点の給水品質、均等な行政サービスの提供義務は
答 定期的に手動にて排水対応

国の働き方改革について

本町でも取り入れていく

問 町長は挨拶で、国の働き方改革は人口減少や人出不足を解消するため、無理なく働くことが出来るワークバランスだと持ち上げているが、国の示している働き方改革は、時間外労働者を規制なく働かせようとするものだ。
町長 今、取り組むべきことは、段階的に進めることが必要だ。役場の業務も複雑化しており、国の考え方は差があっても良いことは取り入れて行きたい。



金元 直栄 議員

◆幼児園等の統廃合の方向性とは
問 町長は幼児園の再編・廃合を社会情勢に合わせて方向性を出すというが、効率化を求めるとのことか。保育所の設置は、働く人の状況に合わせ整備してきた小学校区単位には合理性があり、統廃合は認められない。地域によっては人口増対策こそ必要だ。
町長 子どもたちの保育環境の充実が、最も大事だ。親が安心して幼児園等に預けられるようにする。建築後40年以上が3園など、老朽化も進行している。これらを踏まえ、施設のあり方を検討していきたい。

◆池田中事件から学ぶものは
問 池田中での指導死は、県内教育界に大きな課題を突きつけた。

県議会は「教員の声に耳を傾け、県学力テストなど、学校裁量に任せ、教育行政を見直すよう」求めた。本町の事態は少々息苦しくはないか。と問うてきた

が、教育長の考えは。
教育長 深く受け止めている。学校では組織で動いて、教師全員で対応している。
先生が子どもたちと関わる時間確保に、支

援員を19名入れている。学校評価で学校が楽しいと言う児童生徒は90%以上いる。



国の再生可能エネルギー等導入推進基金事業を活用し、平成28年8月に上志比文化会館に設置されたバイオマスボイラー

【その他の質問】
問 町施設における二酸化炭素排出量の削減施策は
答 空調器更新、LED化等で削減する

問 未来につなげる教育方針とは

答 人と人とのつながりを基本に 計画的に



上田 誠 議員

問 今日の激しく変化する社会環境の中で当町に住んでいて良かった、これからも住み続けたい。未来につなげる人を育てる教育方針は。

教育長 学校教育では①命を守る②居場所の確保③学力（生きる力）の定着を。社会教育は、町民のニーズを集約し連携して、人と人とのつながりを基本

に人づくりを計画的に進める。

問 今、問われる人づくりは人の生活を支え暮らしと結びつけ、地域生活課題の解決に向けた取組みに、予算と人の支援が必要。そして町民にわかるように図式化・見える化・わかる化で明文化が必要。

町長 2050年には人口も一億を切り高齢

◆温泉利用者6万人でプラスマイナス0円では

問 当初、住民説明会で「利用者6万人で負担はゼロ円、利益の50%を町に利益還元」と理解を求めた。現在の指定管理料は1695万円。ポンプ交換10年に一度が2年に一度で500万円必要。また、契約時に施設運営維持管理費800万円上積み。本部経費初年

福祉保健課長 収支面では問題ない。維持管理のポンプ交換は、源泉成分の影響から契約時で2年に一度に変更。総額赤字で利益還元はしていない。

問 今後を考



道の駅

この3年間は危険なことは認識しながらも事は一方向に進んでいない気がする。利用者が少ないからとかでなく、使い勝手を良くし、利用者を増やすことを考

えてほしい。

総務課長 再度精査し、具体的方法、それによる安心、安全に電車利用ができることを目的に取り組んでいきたい。



急階段の志比塚駅

問 志比塚駅の急な長い階段 協議はどこまで

答 改良を強く要望しており、 現実に沿った対応をしていく



楽間 薫 議員

問 過去3年間、3回にわたり駅の急な階段の改良を要望してきたが、その当時の担当課長は、ほとんど同じ答弁。先ずH27年の定例会では「危険な階段であることは重々承知している。えち鉄と協議し真ん中のところに手すりを設置し対応した」H28年12月定例会では「階段利用に変わる代替案を建設課と精査する」3回目は昨年12月定例会で進捗状況を聞くと、現場の状況を詳しく説明され「緩い階段の工費が2千万円で用地の買収等資金が必要なことや、駅の利用度が少ないこと

も進まないことの一つであるが、えち鉄と協議していく」との答弁でした。半年が経過した今、協議はどこまで進んでいるのか。

総務課長 当駅の年間利用者数は約1万5千人。この駅の47段の階段は、えち鉄が維持管理、安全管理を行っている。えち鉄に対して、再度強く要望している。

町長 えち鉄の所有管理とのもあるが、危険ということは認識している。具体的に負担割合等も話しながら進めたい。

問 エレベーター専門業者に現場を確認してもらい、エレベーター本体だけで2500万円、外側を含めると5000万円とのこと。具体的に数字を出して可能な限りよい方向に進めていくことが出来ないものか。何か

問 連携中枢都市圏構想について

答 ワーキンググループで話し合いを



伊藤 博夫 議員

問 福井市を中心とした連携推進協議会設立に参加し、ビジョン骨子案に合意した市町村首長と、骨子案の内容は。

総合政策課長 福井市を中心とした、嶺北7市4町の計11市町が連携推進協議会を設置し承認した。ビジョン懇談会、幹事会、ワーキンググループ等、推進体制の確認を行っている。骨子案の内容については、この圏域が有する豊富な地域資源の間に市町の境を越えた新たな繋がりを生み出すという、基本方針に基づき「経済成長の牽引」「高次の都市機能



吉野地域の納戸坂

の集積・強化」「生活関連機能サービスの向上」の3つの戦略を策定し推進するということ。

問 町にとって連携中枢都市圏構想はどのような影響を与えると見られるか、また、町の発展のための構想に期待するものは。

町長 今回56事業が連携の中で提案されており、参加するのであれば、どういったメリットがあるのか、どういった連携が組めるのか、そして、既存の事業で参加しなくてもやっていけるのではないかと。

等、各課の中で議論し、また、ワーキンググループの中でもしっかりと話し合うよう言っている。

要望 本町周辺には福井市をはじめ、坂井

市や勝山市と連携出来るように隣接し、特に北インターチェンジ近辺や吉野地域の納戸坂の道路問題、そして亀山の団地問題、御陵地域での国立医科大学近

辺での医療関係、勝山市とは恐竜博物館の観光客の誘客等、メリツトがあり、連携中枢都市圏構想を推進して頂きたい。

化率も40%に増える中、社会教育は重要。今後教育委員会と一緒に全庁あげて取り組む。

度200万円が現在は750万円。通期で赤字の説明。当初から維持費用の甘さを指摘してきた。会計も含めた精査が必要。計画では外部モニタリングがあったはず。

え、入湯税は積立てして改修費用に充てるべき。

福祉保健課長 維持管理は当初計画より増えている。精査して示していく。

議会・各委員会の議員出欠状況

平成30年4月2日～8月6日

議員名(議席番号順)	上坂久則	滝波登喜男	長谷川治人	朝井征一郎	江守勲	小畑傳	上田誠	金元直栄	樂間薫	川崎直文	伊藤博夫	奥野正司	中村勲太郎	川治孝行	長岡千恵子	多田憲治	齋藤則男
出席回数																	
会議回数																	
出席率																	
日付	会議名	○…出席	×…欠席	—…員外	△…遅・早	研	研修	傍	傍聴	吊	吊事						
	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会広報特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会行財政改革特別委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定例会(一般質問1日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定例会(一般質問2日目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定例会(一般質問3日目・補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定例会(補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務産業建設常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	教育民生常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	定例会(一般質問3日目・補正)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員名(議席番号順)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
	松川正樹	上田誠	中村勲太郎	金元直栄	滝波登喜男	齋藤則男	奥野正司	伊藤博夫	長岡千恵子	川崎直文	酒井和美	酒井秀和	朝井征一郎	江守勲
出席回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
会議回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
出席率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
No.	日付	会議名	○…出席	×…欠席	—…員外	△…遅・早	研	研修	傍	傍聴	吊	吊事		
1	8/1	本会議(臨時会)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	8/6	本会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

地デジ121ch 行政チャンネル週間番組表

放送期間 2018年9月15日(土)～9月24日(月)

時	9月15日(土)	9月16日(日)	9月17日(月)	9月18日(火)	9月19日(水)	時
10	5月25日 第2回定例会(開会・町長招集あいさつ)	6月4日 一般質問② 川治孝行議員 1時間2分	6月4日 一般質問④ 朝井征一郎議員 中村勲太郎議員 1時間23分	6月5日 一般質問② 金元直栄議員 1時間30分	6月5日 一般質問④ 上田誠議員 1時間4分	10
11						11
12	2時間30分					12
13						13
14						14
15						15
16						16
17						17
18						18
19						19
20						20
21						21
22	6月4日 一般質問① 上坂久則議員 長岡千恵子議員 1時間40分	6月4日 一般質問③ 小畑傳議員 1時間7分	6月5日 一般質問① 江守勲議員 樂間薫議員 奥野正司議員 1時間26分	6月5日 一般質問③ 川崎直文議員 樂間薫議員 伊藤博夫議員 1時間20分	6月6日 一般質問① 滝波登喜男議員 1時間4分	22
23						23
時	9月20日(木)	9月21日(金)	9月22日(土)	9月23日(日)	9月24日(月)	時
10	6月6日 本会議 6月補正予算審議 1時間40分	6月7日 本会議 6月補正予算審議 1時間20分	6月7日 本会議 6月補正予算審議 55分	6月14日 本会議 6月補正予算審議・採決 40分	8月1日 第3回臨時会 議案審議等 1時間55分	10
11						11
12						12
13						13
14						14
15						15
16						16
17						17
18						18
19						19
20						20
21						21
22	6月6日 本会議 6月補正予算審議 2時間00分	6月7日 本会議 6月補正予算審議 1時間25分	6月12日 本会議 6月補正予算審議 2時間00分	8月1日 第3回臨時会 議長・副議長選挙 38分	8月6日 第3回臨時会 議案審議等・採決 1時間12分	22
23						23

問 新教育長に聞く

答 対話型学習の推進



滝波登喜男 議員

問 笑顔で行きたくなる学校づくりを目指す教育長は、授業の充実をどのように図るのか。

教育長 わかる授業の実践だ。教員が一方的に授業を進めるのではなく、対話型学習といっぴかに子どもの発言を多くした授業を実践するからだ。

問 日大アメフト部の勝利至上主義の指導は、大きな社会問題になっている。スポ少や部活は人間教育の場である。指導者の育成をどう考えているのか。

教育長 指導者は何かあった場合、自分で責任を取る心構えでなく

◆事業見直しで働き方改革

問 職員の働き方改革が問われている中、毎年度新規事業が増え、非常勤職員も増えている。民間企業では、人材不足もあり、なくせるものはなくしている。事業の見直しと効率的な働き方を。

総務課長 非常勤職員は30年4月で207名で昨年より3名増。主な理由は学校特別支援員を9名増員した。

財政課長 今年度は、廃止・縮小・統合した事業が21あった。新規事業の財源は、既存事業の見直しにより生み出すよう、各課に指導している。

町長 事業を廃止する

てはいけない。私の経験から児童・生徒の自主性、自発性を大切にしたい。活動を目標にした

議会活動レポート

随時更新中!



4/25 26 議会と語ろう会



4/21 浄法寺山山開き



5/2 ニンキー体育館落成式



4/23 ラストマイル自動走行実証評価出発式



8/11 門前まちなみ整備事業完成式典

には、徐々に縮小しながらサービスを受けている住民に説明する。

その間2～3年かかる。また会議は時間をかけず、国・県の会議

も担当者一人の出席にし、仕事の効率化を図っている。

平成30年
8月1日より

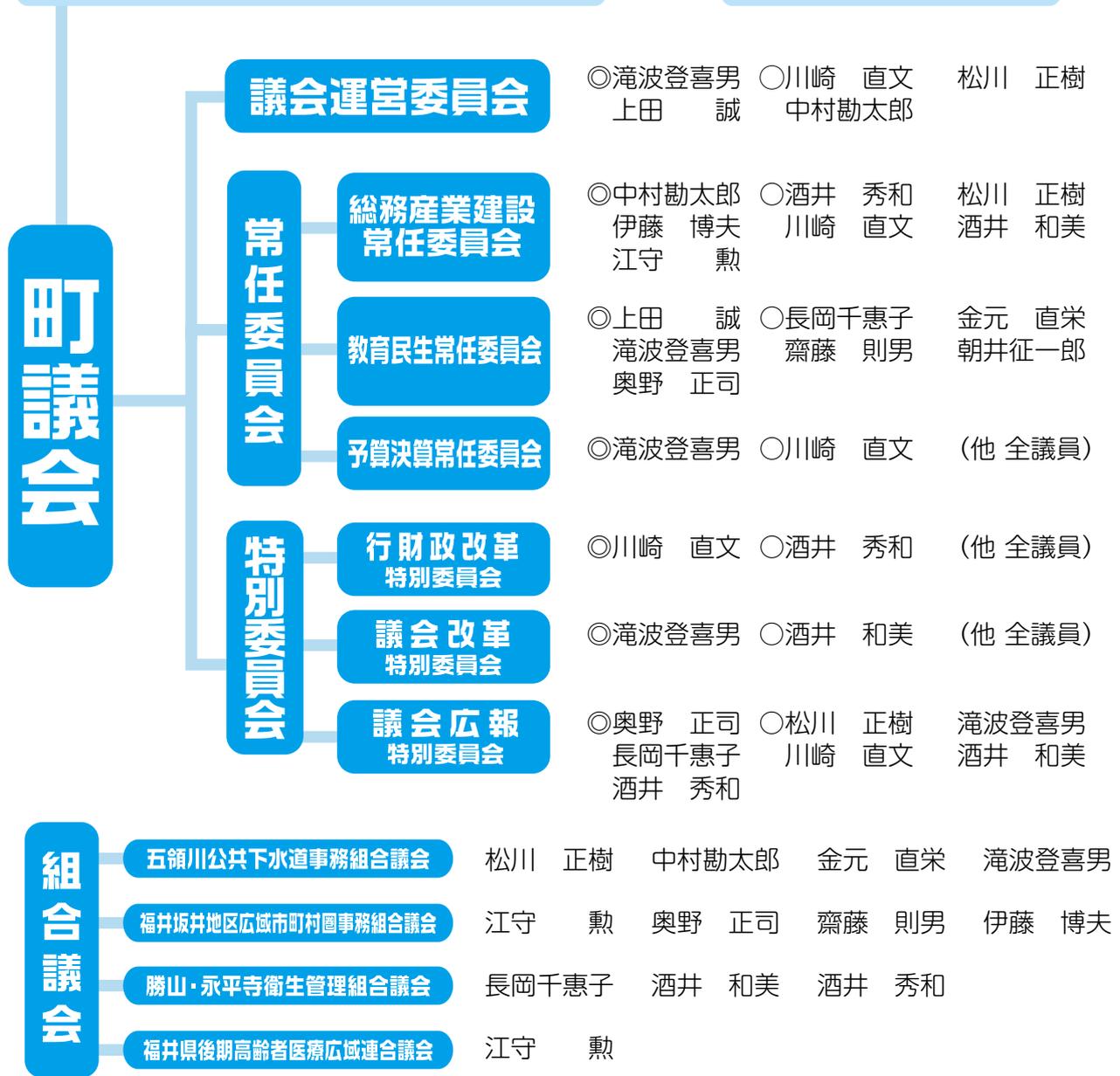
議会の新構成

(◎ 委員長 ○ 副委員長)

議長：江守 勲

副議長：奥野 正司

監査委員：朝井 征一郎



編集者のびと

今回の町議選の投票率が過去に比べ一気に下がった。出た当事者たちは大騒ぎだったが、コップの中の嵐だったのか？それでも気を取り直し、次の選挙では回復させていくのは、選ばれた議員の義務であろう。

なぜ下がったのか？住民の方から、早速「あなたたち議員に魅力がないからだ。」と言われた。そうかもしれないが、原因はいくつもある。原因を探りながら、同時進行的に手を打たなければならぬ「議会だより」にも原因があるかもしれない。編集チームとしての責任は重い。が、黙々と、その責任を果たすしかない。(松川 記)

議会広報特別委員会委員
委員長 奥野 正司
副委員長 松川 正樹
委員 滝波登喜男・長岡千恵子
川崎 直文・酒井 和美
酒井 秀和

発行責任者
議長 江守 勲